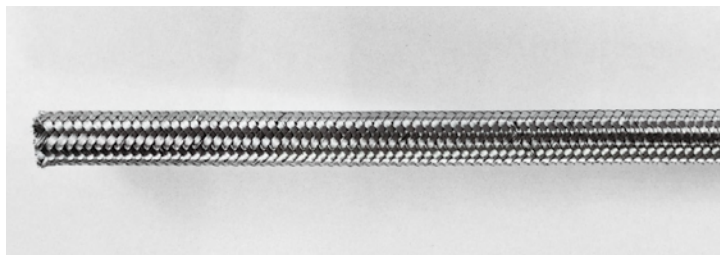


# HOSE

## ●アールズ オートフレックス ステンレスメッシュ+ニトリルゴムホース **割引対象商品**



ハイパフォーマンスとローコストを両立させた、シングルブレードステンレスメッシュ(一重)構造のホースです。ガソリンはもちろんすべての潤滑油(各種オイル)やクーラント(エチレングリコール)などにも使用可能です。

- 内部材質 ニトリル合成ゴム
- 常用許容温度範囲 - 40℃~ 148℃

品番	サイズ	内径約(mm)	外径約(mm)	最大圧力約(kg/cm <sup>2</sup> )	最小曲げ半径約(mm)	主な仕様個所(参考)	本体価格(税込価格)〈1m〉
300004	4	5.6	11.1	105	51	ウェストゲート・バキュームライン	¥4,200 (¥4,620)
300005	5★	6.4	12.7	—	51	フューエルライン	¥4,400 (¥4,840)
300006	6	8.7	13.9	105	64	フューエル・A/Tオイルライン	¥4,400 (¥4,840)
300007	7★	9.5	15.9	—	76	フューエルライン	¥5,700 (¥6,270)
300008	8	11.1	16.3	105	89	フューエル・エンジンオイルライン	¥5,700 (¥6,270)
300009	9★	12.7	18.3	—	89	ヒーターホースライン	¥6,500 (¥7,150)
300010	10	14.3	20.2	88	102	エンジンオイルライン	¥6,500 (¥7,150)
300011	11★	15.9	22.2	—	102	ヒーターホースライン	¥7,600 (¥8,360)
300012	12	17.5	23.8	70	114	ドライサンプ・REエンジンオイルライン	¥7,600 (¥8,360)
300014	14★	19.1	26.2	—	127	ヒーターホース・ブローバイホースライン	¥9,000 (¥9,900)
300016	16	22.2	29.4	53	140	ドライサンプライン	¥10,200(¥11,220)
300320	32★	44.5	53.2	—	318	ブローバイホースライン	¥14,800(¥16,280)

★印にはホースエンド スイベル・シール(P83・P179)の設定は有りません。  
 締め付けはエコノフィッティングのみの使用となります。(P90・P180)  
 ※基本的には1m単位の販売ですが、端数の有る場合も有ります >>> ご相談下さい。

## ●フューエルセーフ インタンクフューエルゴムホース



カラー：P27 参照

従来のホースとは違いガソリンタンクの中に漬け込んでも溶けたり、ふやけたりしないようタンク内専用に開発したホースです。

▶最大圧力：300PSI(約21Bar)

品番	サイズ 約 内径(mm)×外径(mm)	カラー	本体価格(税込価格)〈1m〉
FS05	5/16" (7.9)×14.1	ブラック	¥5,600 (¥6,160)
FS06	3/ 8" (9.5)×15.5	ブルー	¥9,400(¥10,340)

※基本的には1mの販売ですが、端数の有る場合も有ります >>> ご相談下さい。

## ●ブレーキクイップ ブレーキオイル専用ゴムホース



ブレーキ&クラッチオイル専用に開発されたゴムホースです。グレードにかかわらず全てのブレーキオイルに対応します。マスタータンクからの配管などには是非...

品番	サイズ 約 内径(mm)×外径(mm)	カラー	本体価格(税込価格)〈1m〉
BQ320	1/ 4" (6.4)×11.1	ブラック	¥2,200(¥2,420)
BQ321	5/16" (7.9)×12.7	ブラック	¥2,600(¥2,860)
BQ322	3/ 8" (9.5)×14.3	ブラック	¥2,800(¥3,080)

※基本的には1mの販売ですが、端数の有る場合も有ります >>> ご相談下さい。

## 〔ラン・マックス ホースエンド⇔オートフレックスホース組み付け手順〕



- 1**  まず P369 のホースカッター(専用工具)などを使用して規定の長さにホースをカットして下さい。
- 2**  次にホースですが、ノコギリ歯(ナイロンメッシュは使用厳禁)などでカットした場合、内側のゴム部分よりメッシュ部分が突き出しているため P369 のハサミ(専用工具)などを使用して突き出した部分をカットして下さい。  
※専用カッター(上記)使用時にはこの作業は不要です。
- 3**  次にホースエンドのソケット部分をバイスではさんで下さい。その際、ソケット部分にキズ防止の為 P368 のバイスジョー(専用工具)をセットする事をおすすめします。
- 4**  次に**1****2**で作業したホースをバイスではさんだソケットの部分に入れる。その際メッシュ部分がささくれている場合、指先などで修正して入れ込んで下さい。(かなり強い力が必要です)

 又は、上記の力の要る作業が難しくてしづらい場合、P368 の AN アッセンブリーツール(専用工具)を用いるとホースのメッシュ部分が多少ささくれていてもソケット部分に“ラクラク”セット出来ます。その際オイルの塗布を忘れずに。
- 5**  クリアランス±0 次にホースの先端部がソケット内部のネジ終り部分まで来るように差し込みます。その状態でのクリアランスは±0です。
- 6**  次にナット部分をバイスではさんで P200 のアッセンブリールーブ(専用潤滑剤)などを塗布します。  
(この作業は必ず行って下さい。)
- 7**  次にソケット部にホースをセットした物とナット部分との組み付けですが先にネジ部分が噛合うまで手で操作を行ない、そのままネジが固くなるまで手で締め込んで下さい。
- 8**  次に締め付けですが、このホースエンドの構造上ホースが少し手前にずれてくる場合が有ります。その場合ホースを少し押しながらある程度までレンチで締め込んで下さい。
- 9**  次にソケット部の本締めですが、キズ・スベリ防止の為アルミレンチ、又はアルミ製モンキーレンチ(専用工具)P366 の使用をおすすめします。専用レンチ品番は P366 表を参照して下さい。
- 10**  最後にナット部分とソケット部分のクリアランスは、2~3mm(サイズにより誤差有り)が適正です。ノギスなどでチェックして下さい。